（添付資料2）

***添付資料2は、評価に付されますので、評価材料として十分な記述をしてください。***

1. 事業期間における研究開発の目標

***事業期間（様式第1の「6.期間」を指します。）における研究開発の目標を記載してください。***

***事業終了時点の目標とそれを達成するための各年度の研究開発目標（マイルストン）を記載してください。***

***共同申請の場合は、参画機関がそれぞれの達成すべき各年度の目標を明示してください。***

2. 事業期間における研究開発の内容

***・事業期間における研究開発の内容を記載してください。各年度の研究開発内容、目標及び全体事業計画における位置づけを記載してください。***

***研究開発で克服すべき課題とその問題を解決する手段、今回の開発で達成できるレベルを説明してください。共同申請の場合、それぞれの役割分担等を明示してください。また、計画する研究内容の新規性、独創性、優れていると考えられる点を記載してください。***

***＜特記事項＞***

***・研究開発で克服すべき課題のうち、研究開発項目③の基盤技術をどのように活用して解決するのか研究開発内容を具体的に記載してください。特記事項として切り分けて記載してください。***

3. 事業期間中の研究開発日程

***共同申請の場合、役割分担が明確になるように記述してください。***

開始予定日 　 交　付　決　定　の　日

終了予定日 　平成33年　2月28日

＜事業期間は1年半の場合＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ***年　度*** | ***年度*** | ***年度*** |
| *第1**四半期* | *第2**四半期* | *第3**四半期* | *第4**四半期* | *第1**四半期* | *第2**四半期* | *第3**四半期* | *第4**四半期* |
| ***＊＊装置の開発******○○装置の評価******・・・・・*** |  |  |  |  |  |  |  |  |

 　***日程表は事業期間に合わせて作成願います。***

4. 助成事業に要する資金及び費用の内訳（別紙２）

　　***「添付資料2　別紙2のとおり」***

（注）

1. 用紙の大きさは、日本工業規格A列4判とすること

別紙１



別紙１





別紙２



*（注）*

*※各年度の「助成対象費用の合計」を記入して下さい。*

*※委託先又は共同研究先は、助成先の「助成対象費用の合計」の内数として、委託先等の「助成対象費用の合計」を（ ）書きで記載してください。*

*※助成金の額は、千円未満の端数を切り捨てること。*

*※用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４判とし、縦位置とすること。*

別紙２



*（注）*

*※共同申請の場合、申請者毎に作成してください。*

*※項目毎に「助成対象費用」を記入して下さい。*

別紙２



*（注）*

*※「委託費・共同研究費」、「学術機関等に対する共同研究費」の場合は、事業者毎に「委託先、共同研究先総括表」を作成して下さい。*

*※Ⅰ～Ⅳについては項目毎に「助成対象費用」を記入して下さい。消費税及び地方消費税についてはⅠ～Ⅳに対応する消費税額を記入して下さい。*

別紙２



*（注）*

*※複数年度交付決定の場合、年度毎に作成してください。また、共同申請の場合、申請者毎に作成してください。*

*※細目ごとに金額(単価×数量)を記述してください。記載する金額は、消費税抜きとします。*

*※「助成対象費用」には、「助成事業に要する費用」のうち、助成対象とする部分の金額を記入してください。一般には、「助成事業に要する費用」と同額です。*

*※「助成金の額」には、様式第１に記述の補助率に従い、「助成対象費用の合計」に補助率を乗じて千円未満を切捨てた金額を記入してください。*

別紙２



*（注）*

*※「委託費・共同研究費」、「学術機関等に対する共同研究費」の場合は、事業者毎に「項目別明細表（委託・共同研究先用）」を作成して下さい。*

*※複数年度交付決定の場合、年度毎に作成してください。*

*※細目ごとに金額(単価×数量)を記述してください。記載する金額は、消費税抜きとします。*

*※「助成対象費用」には、「助成事業に要する費用」のうち、助成対象とする部分の金額を記入してください。一般には、「助成事業に要する費用」と同額です。*

*※「助成金の額」には、様式第１に記述の補助率に従い、「助成対象費用の合計」に補助率を乗じて千円未満を切捨てた金額を記入してください。*